

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ信託銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年9月末	経過措置による 不算入額	平成27年9月末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	1,772,089		1,714,005	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	761,717		761,717	
2	うち、利益剰余金の額	1,029,270		974,687	
1c	うち、自己株式の額(△)	-		-	
26	うち、社外流出予定額(△)	18,899		22,400	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-		-	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	294,556	196,371	205,707	308,561
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	2,848		2,885	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	18,357		31,872	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入される額	18,357		31,872	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	2,087,852		1,954,470	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	93,595	62,397	63,129	94,694
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	47,938	31,959	35,624	53,436
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	45,656	30,437	27,505	41,258
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	12,519	8,346	1,466	2,199
12	適格引当金不足額	475	317	2,697	4,045
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
15	退職給付に係る資産の額	89,340	59,560	76,159	114,239
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に 関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に 関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に 関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-		-	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	195,930		143,452	
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	1,891,921		1,811,018	
その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	50,000		-
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-		-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	10,514		10,701	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	60,114		70,133	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	60,000		70,000	
35	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	113		132	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	△ 2,039		13,042	
	うち、為替換算調整勘定の額	△ 2,039		13,042	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（ニ）	118,588		93,877	

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ信託銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年9月末		平成27年9月末	
			経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	11,533	7,688	7,685	11,527
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	17,511		25,623	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)のうち、のれんに係るものの額	7,595		11,013	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)のうち、のれんに係るもの以外のものの額	9,757		12,586	
	うち、適格引当金不足額	158		2,022	
42	Tier2 資本不足額	-	-	-	-
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額(ホ)	29,044		33,308	
その他Tier1 資本					
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	89,543		60,568	
Tier1 資本					
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	1,981,465		1,871,586	
Tier2 資本に係る基礎項目 (4)					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	35,000		-	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-		-	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	3,144		3,196	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	240,692		277,392	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	240,692		277,392	
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-		-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	7		14	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	7		14	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-		-	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	131,881		183,970	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	152,251		207,492	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△ 20,881		△ 23,924	
	うち、土地再評価差額金の額	511		402	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額(チ)	410,725		464,574	
Tier2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	40	27	26	39
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	110	73	26	40
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	32,211		55,972	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)のうち、のれん相当差額に係るものの額	24,363		42,422	
	うち、適格引当金不足額	158		2,022	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	7,688		11,527	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額(リ)	32,362		56,025	
Tier2 資本					
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	378,363		408,548	
総自己資本					
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	2,359,828		2,280,135	

自己資本の構成に関する開示（三菱UFJ信託銀行・連結）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年9月末	経過措置による 不算入額	平成27年9月末	経過措置による 不算入額
リスク・アセット (5)					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	80,351		142,991	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	20,680		28,671	
	うち、退職給付に係る資産の額	59,560		114,239	
	うち、自己保有Tier2資本調達手段の額	27		39	
	うち、その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	83		40	
60	リスク・アセットの額の合計額(7)	11,549,416		12,001,825	
連結自己資本比率					
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ)/(7))	16.38%		15.08%	
62	連結Tier1 比率((ト)/(7))	17.15%		15.59%	
63	連結総自己資本比率((ル)/(7))	20.43%		18.99%	
調整項目に係る参考事項 (6)					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	62,783		67,877	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	79,606		88,217	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	1,465		459	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)					
76	一般貸倒引当金の額	7		14	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	2,507		2,277	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリアル向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	50,636		51,717	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)					
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	60,114		70,133	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	40,075		30,056	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	240,692		280,807	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	6,555		-	

※1 平成27年9月末の自己資本比率に係る各計数については、リスク・アセットの額の内、フロア調整額算定に必要なバーゼル I における住宅ローン債権を中心とした債権の一部で判明したリスクウェイト等の誤りについて、再計算を行った結果を反映しております。